



# 翔け！ 多入高校

Vol 10

## School Topics



■問い合わせ 佐賀県立多久高等学校 ☎75-3191

### 第13回多久高校入学式

春の暖かな陽気に包まれた4月9日、多久高校で入学式が行われ、新入学生159人が晴れて入学を果たし、学校生活をスタートしました。

式典では、吹奏楽部の演奏による国歌斉唱に始まり、永田彰浩校長より新入学生に入学が許可され、「多久高生徒として第一歩を踏み出したみなさんには、進路設計を立てて、学力をしっかりと身に付け、それぞれの夢を形にしていけるようにと期待します」と言葉が贈られました。



式辞を述べる永田校長

### 各教室での

### ホームルーム

式典を終えた新入学生は、それぞれの教室へと移動。ホームルームでは、一人ひとりに配布された学習者用パソコンへ県教育長からの祝辞が送信され、閲覧しました。



学習者用パソコンの説明を受ける生徒



新入生への部活動の勧誘の様子。一生懸命に声を枯らしてPR



新入学生代表の祝辞を述べる高塚さん  
その後、島本克己教頭より、校旗と校歌の紹介があり、吹奏楽部の演奏に合わせ、校歌指導の百武香里先生が校歌を披露しました。

また、新入学生を代表して、高塚雄大さんが「校長先生はじめ、諸先生のご指導のもと、校規や校則を守り、学業や部活動に一生懸命努力することを誓います」と決意を込めた誓詞を行いました。



緊張した面持ちの新入生のみみなさん

### 新入学生の抱負

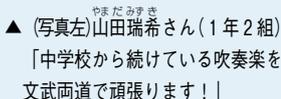


写真左 山田瑞希さん(1年2組) 「中学校から続けている吹奏楽を文武両道で頑張ります！」



樋口徹さん(1年3組)

「勉強と部活を両立したいです。パソコンに興味があり、パソコン関係の部活を考えています！」



写真右 駒井紗絵さん(1年2組) 「将来の就職に備えて、資格取得に励みたいです」

## 陸上部 (Track and Field Club)

多久高陸上部は、部員33人で短距離、長距離、投擲、ハードル、跳躍などの種目に分かれ、主に陸上競技場で練習に励みます。

全体練習では、短距離、長距離に分かれて練習。短距離(顧問:仁部智之先生)の部員は22人(1年生4人、2年生4人、3年生11人、マネージャー3人)で、ハードルやミニハードルを使った反復練習、ダッシュ、100・200メートルをそれぞれ10本こなすなどウォーミングアップにはじまり、それぞれ種目ごとのメニューをこなします。

短距離の主将を務める山下翼さんは、「仁部先生の指導は的確で、先生自身もマスターズに出場するなど顧問と生徒同士ライバル意識を持っています。主将として自分に厳しく、『多久からインターハイ出場』を目標に頑張ります」と今後の意気込みを語りました。

長距離(顧問:木場義文先生)の部員は11人(1年生2人、3年生6人、マネージャー3人)で、男子6,000メートル、女子5,000メートルの持久走でスタート。インターバルトレーニングや30分、40分の時間走などで心肺機能の向上、強化を図っています。

顧問の木場先生は、「陸上を通じて、あいさつ、マナーなど社会に出てからの礼儀も身に付けてほしい。陸上は自分との闘い。向上心や目的意識を持って取り組むことをモットーにしています」と語ります。



陸上部部員のみみなさん。横断幕は平成25年卒業生から寄贈されたもの



ミニハードルを使ったりズミカルな反復練習を通じて素早い動きを習得する部員

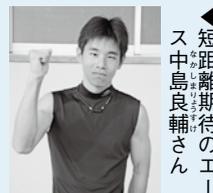
短距離顧問の仁部智之先生



### 練習風景



長距離主将の松尾千夏さん



短距離期待のエース中島良輔さん

「陸上は記録との闘いです。きつい練習を通じて部員同士切磋琢磨しています。駅伝での九州大会出場を目標に頑張っています！」

「入学後に陸上を始めた。自己ベスト更新に向け頑張ります!!」



チームのまとめ役 短距離主将の山下翼さん



▲投擲競技の秋永大和さん

「大会では、体格の大きい選手が多く、負けたくないベンチプレスやスクワットで筋力アップが欠かせません」

取材当日は、雨が降りしきる天候の中、それぞれ練習に励んでいました。体調管理万全に頑張ってください!